

地理歴史・公民・数学

(1～46ページ)

注 意

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- この問題用紙には、次の4科目の問題が収められています。
 政治・経済(1～17ページ)
 日本史(19～30ページ)
 世界史(31～38ページ)
 数 学(39～46ページ)
- 4科目の中から1科目を選択し、解答は解答用紙にマークしなさい。解答用紙は4科目共通なので、科目によっては使用しない解答欄があります。
- 解答用紙に受験番号・氏名・選択科目を記入しなさい。
 受験番号と選択科目は、下記の「受験番号欄記入例」「選択科目欄記入例」に従って正確にマークしなさい。
- 試験時間は**60分**です。
- 試験開始後、問題用紙に不備(ページのふぞろい・印刷不鮮明など)があったら申し出なさい。
- 問題の内容についての質問には、いっさい応じられません。

解答用紙の受験番号欄記入例・選択科目欄記入例

数字の位置	受 験 番 号				
	万	千	百	十	一
	2	/	9	0	/
0	/	0	0	●	0
1	①	●	①	①	●
2	●	②	②	②	②
3	③	③	③	③	③
4	④	④	④	④	④
5	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
6	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
7	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
8	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
9	⑨	⑨	●	⑨	⑨

「日本史」を選択した場合

選 択 科 目
○ ● ○ ○
政治・経済 日本史 世界史 数 学

↑必ずマークしなさい

マーク式解答欄記入上の注意

- 解答は、HBの黒鉛筆を使用して丁寧にマークしなさい。
 《マーク例》
 良い例 ●
 悪い例 ◊ ○ ⊗ ◐ ○
- 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取りなさい。
- 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

世界史

I 次のA、Bは、それぞれイラン史に関するa～dの短文から構成されている。各短文を読み、**1**～**10**の問いに答えなさい。

A

- a アケメネス朝ペルシア軍が、ギリシア連合軍とサラミスで戦って大敗した。
b アケメネス朝ペルシアが **2** の遠征軍によって滅ぼされた。
c キュロス2世が、バビロンを開城して **3** を捕囚から解放した。
d ダレイオス1世が、ペルセポリスの建設をはじめた。

1 下線部1に関連して、この時の戦いでギリシア連合軍を率いた最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. スキピオ 2. ペリクレス 3. テミストクレス 4. ハンニバル

2 空欄 **2** に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. アレクサンドロス 2. カエサル 3. フィリッポス2世 4. アントニウス

3 空欄 **3** に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. アラム人 2. フェニキア人 3. カッシート人 4. ユダヤ人

4 下線部4の人物に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. この人物は、リディア王国とメディア王国を征服した。
2. この人物は、エーゲ海沿岸からインダス川流域にいたる大帝國を建設した。
3. この人物は、バビロン第1王朝を滅ぼした。

5 上のa～dの短文の出来事を、左から古い年代順に並べるとどのような順序になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

1. a→c→d→b 2. a→d→c→b 3. c→a→d→b
4. c→d→a→b 5. d→a→c→b 6. d→c→a→b

B

- a シャープール1世がシリアに進出してローマ軍を破り、ローマ皇帝 **6** を捕虜とした。
- b アルダシール1世がクテシフォンに首都をおき、⁷ゾロアスター教を国教に定めた。
- c ホスロー1世が **8** と結んで中央アジアの騎馬遊牧民エフタルを滅ぼした。
- d ササン朝ペルシアがニハーヴァンドの戦い⁹でアラブ軍に敗れた。

6 空欄 **6** に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. ユスティニアヌス | 2. ディオクレティアヌス |
| 3. コンスタンティヌス | 4. ウァレリアヌス |

7 下線部7に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

- この宗教では、この世は光明の神シヴァと暗黒の神ヴィシュヌが絶えず抗争するとされている。
- この宗教の経典『アヴェスター』は、アケメネス朝ペルシアの時代に編集された。
- この宗教は前漢時代の中国に伝わり、中国では景教とよばれて寺院も建てられた。

8 空欄 **8** に該当する騎馬遊牧民の説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

- この騎馬遊牧民は、安史の乱に際して唐に援軍を送った。
- この騎馬遊牧民は、騎馬遊牧民としてはじめて文字をつくった。
- この騎馬遊牧民は、同じトルコ系のキルギスによって滅ぼされた。

9 下線部9の戦いにおいてアラブ軍を率いていたカリフとして最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. ハールーン＝アッラシード | 2. ウマル |
| 3. アブー＝バクル | 4. アリー |

10 上のa～dの短文の出来事を、左から古い年代順に並べるとどのような順序になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. b→a→c→d | 2. b→a→d→c | 3. b→c→a→d |
| 4. b→c→d→a | 5. b→d→a→c | 6. b→d→c→a |

Ⅱ 次の【資料A】と【資料B】、およびそれらの【解説】を読み、**11**～**20**の問いに答えなさい。

【資料A】

国王陛下は、まさに押しも押されぬイングランド教会の最高首長であり、そのことは本王国の聖職者会議において承認されていることである。しかしながら、そのことを再確認し、イングランド王国内のキリスト教の徳を増進させ、これまでおこなわれてきたあらゆる誤謬、異端およびその他の不法行為や悪弊を抑制・根絶するために、本議会の権限により以下のように制定する。われらの統治者たる現国王およびその後継者として王位に就く国王たちは、¹¹アングリカーナ・エクレスシアと呼ばれるイングランド教会の地上における唯一の最高首長と解され、¹²認められるものとする。

(出典『世界史史料5 ヨーロッパ世界の成立と膨脹』、一部、問題作成のために修正を加えている)

【解説】

【資料A】は、**13**の抜粋である。イングランドでは、離婚問題をめぐる国王とローマ教皇との対立から、いわゆるイギリス国教会が設立された。**15**の治世においてカトリックへの復帰が試みられたが、**15**の死後、イギリス国教会の制度や儀式は整えられた。

11 下線部11の人物に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. ピューリタン革命の際に、クロムウェルらに処刑された。
2. 修道院を解散し、その土地や財産を没収した。
3. テューダー朝が途絶えた後に即位して、ステュアート朝をひらいた。
4. 急進的な水平派と結び、議会から長老派を追放した。

12 下線部12に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. ウィリアム1世 | 2. エドワード1世 | 3. ジョージ1世 | 4. リチャード1世 |
|------------|------------|-----------|------------|

13 空欄**13**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|----------|--------|--------|----------|
| 1. 国王至上法 | 2. 統一法 | 3. 大憲章 | 4. 権利の章典 |
|----------|--------|--------|----------|

14 下線部14の説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. トリエントで公会議をひらき、イングランド国王の至上権を再確認した。
2. カルヴァンを指導者として招き、長老制に基づく教会組織を導入した。
3. 異端に対する宗教裁判を強化した一方で、布教に献身するイエズス会を設立した。
4. カルヴァン主義的な教義を採用しながらも、カトリック的な制度・儀式を導入した。

15 空欄**15**に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|---------|------------|----------|----------|
| 1. アン女王 | 2. エリザベス1世 | 3. メアリ1世 | 4. メアリ2世 |
|---------|------------|----------|----------|

【資料B】

神聖ローマ帝国の両宗派の選帝侯¹⁶、諸侯などの間に存在していた不平不満が大部分当該戦争の原因および動機¹⁷であったので、彼らのために以下のことを協約し、調停する。1555年の宗教和議¹⁸は、さまざまな帝国決定で承認されたように、神聖ローマ皇帝および両宗派の選帝侯、諸侯などの全会一致で受け入れられ、可決された条項において有効と宣言する。

(出典『世界史史料5 ヨーロッパ世界の成立と膨張』、一部、問題作成のために修正を加えている)

【解説】

【資料B】は、**19**の抜粋である。神聖ローマ帝国では、新教徒勢力と旧教徒勢力が1555年に宗教和議を結び、妥協を試みた。しかし、両者の対立は、ベーメン(ボヘミア)の新教徒の反乱を契機に、戦争へと発展していった。なお、**19**では、宗教的な問題に関するだけでなく、他にもさまざまなことが決められた。²⁰

16 下線部16に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|-----------|-----------|----------|-----------|
| 1. デンマーク王 | 2. ハンガリー王 | 3. ベーメン王 | 4. ポーランド王 |
|-----------|-----------|----------|-----------|

17 下線部17に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. ルター派の諸侯や都市がシュマルカルデン同盟を結び、神聖ローマ皇帝と争った。
2. スウェーデン王が、プロテスタントを支援する名目で、ドイツに侵入した。
3. カトリック国のフランスが、神聖ローマ皇帝側につき、参戦した。
4. カルヴァン派とカトリックとの対立の結果、サンバルテルミの虐殺がおこった。

18 下線部18に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 神聖ローマ皇帝カール5世が、カルヴァン派を公認した。
2. 国内の宗教対立を緩和するために、個人の信仰の自由が認められた。
3. ローマ教皇との対立を解消するために、宗教協約が結ばれた。
4. カトリックカルター派のいずれかの宗派を選ぶ権利が諸侯に与えられた。

19 空欄**19**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ウェストファリア条約 | 2. カルロヴィッツ条約 |
| 3. ベルリン条約 | 4. ユトレヒト条約 |

20 下線部20の説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. フランスがアルザスを獲得すること | 2. スペイン王がポルトガル王位を継承すること |
| 3. イギリスがマルタ島を領有すること | 4. ロシア皇帝がポーランド王を兼任すること |

Ⅲ 19世紀の南北アメリカに関する次のA、Bの文章を読み、**21**～**30**の問いに答えなさい。

A アメリカ合衆国第3代大統領に選ばれた²¹ジェファソンは、1803年にフランスから**22**を購入し、それ以降の領土拡大の基礎をつくった。その後、西部²³への発展にともなって、アメリカでは南部と北部の対立が強まっていった。1860年、²⁴奴隷制に反対する²⁵共和党のリンカンが大統領に選出されると、南北戦争が勃発した。

21 下線部21の人物に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 1774年、彼を含む5名はボストンで独立宣言を発表した。
2. 彼はペンシルヴァニアの大農場主の息子として生まれた。
3. 彼は州権の維持を主張する反連邦派に属していた。
4. 彼は独立戦争時、総司令官をつとめた。

22 空欄**22**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|---------|----------|-------------|----------|
| 1. フロリダ | 2. ルイジアナ | 3. サウスカロライナ | 4. ジョージア |
|---------|----------|-------------|----------|

23 下線部23に関連する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 第7代大統領ジャクソンは強制移住法を制定し、先住民の土地を奪った。
2. メキシコからの独立を宣言したカリフォルニアを併合した。
3. カンザス・ネブラスカ法により、北緯36度30分以北には奴隷制は認められないことになった。
4. 大農場での綿花栽培が盛んだった南部諸州は保護貿易の存続を主張した。

24 下線部24に関連する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 18世紀に廃止されるまで太平洋三角貿易により大量の奴隷がアメリカに運ばれた。
2. 奴隷制存続を求める南部諸州はアメリカ連合国を結成した。
3. 公民権法により奴隷制は廃止された。
4. 奴隷制廃止後も南部の黒人はホームステッド法により抑圧された。

25 下線部25に関して、共和党出身の大統領として最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|---------|----------|-----------|----------|
| 1. モンロー | 2. ジャクソン | 3. マッキンリー | 4. ウィルソン |
|---------|----------|-----------|----------|

B ハイチ革命を皮切りに、ラテンアメリカ諸国は次々と独立を果たしていった。その後の独立運動の中心的担い手²⁶は植民地生まれの²⁷**28**であり、独立後もラテンアメリカでは**29**と呼ばれる大土地所有制が存続した。1898年、キューバの独立をめぐるアメリカ＝スペイン戦争(米西戦争)が起こり、アメリカはスペインからフィリピン・グアム・**30**を獲得した。

26 下線部26がおこった当時、現地を植民地としていた国として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. フランス | 2. スペイン | 3. ポルトガル | 4. オランダ |
|---------|---------|----------|---------|

27 下線部27に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. トゥサン＝ルヴェルチュールの指導のもと、ベネズエラやコロンビアが独立した。
2. サン＝マルティンは、アルゼンチンの独立に寄与した。
3. ブラジルでは、スペイン王子が独立を宣言して帝政をおこなった。
4. ラテンアメリカ諸国の独立に対して、イギリスの外相カニングらによる武力干渉が計画された。

28 空欄**28**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|------------|---------|-----------|-----------|
| 1. ペニンスラール | 2. ムラート | 3. クリオーリョ | 4. メスティーソ |
|------------|---------|-----------|-----------|

29 空欄**29**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|--------|-------------|----------|-----------|
| 1. 農奴制 | 2. エンコミエンダ制 | 3. 農場領主制 | 4. アシエンダ制 |
|--------|-------------|----------|-----------|

30 空欄**30**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|-----------|---------|----------|--------|
| 1. プエルトリコ | 2. ドミニカ | 3. ニカラグア | 4. パナマ |
|-----------|---------|----------|--------|

IV 19世紀中頃から20世紀初頭までの中国の歴史に関する次の略年表をみて、問1、問2に答えなさい。

西 暦	出 来 事
1851年	① 31 <u>太平天国の乱</u> が勃発する
1856年	② 32 <u>アロー戦争(第2次アヘン戦争)</u> が勃発する
1860年	③ 33 <u>北京条約</u> が締結される
1895年	④ 34 <u>下関条約</u> が締結される
1898年	⑤ 35 <u>戊戌の変法</u> が始まる
1911年	⑥ 36 <u>辛亥革命</u> がおこる
1913年	⑦ 37 が正式な中華民国大總統に就任する
	⑧

問1 上の略年表中の下線部または空欄に関する 31 ~ 37 の問いに答えなさい。

31 下線部31の反乱を主導した最も適切な人物を、次の1~4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| 1. 張角 | 2. 朱元璋 | 3. 洪秀全 | 4. 呉三桂 |
|-------|--------|--------|--------|

32 下線部32の戦争のきっかけとなった出来事に関する説明として最も適切なものを、次の1~4の中から1つ選びなさい。

1. 清の林則徐が広州に派遣され、イギリスが密輸したアヘンを没収・処分した。
2. 塩の密売を行う武装組織が、安徽で反乱をおこした。
3. 清の統治に不満を抱く少数民族が、貴州で反乱をおこした。
4. 清の官憲が、広州でイギリス船籍(香港船籍)を主張する船員を海賊容疑で逮捕した。

33 下線部33の条約で新たに開港が決定した最も適切な都市を、次の1~4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 福州 | 2. 天津 | 3. 寧波 | 4. 上海 |
|-------|-------|-------|-------|

34 下線部34の条約の内容として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 日本に遼東半島が割譲された。
2. 日本が韓国の指導・監督権を獲得した。
3. 清によるアヘン貿易が公認された。
4. 日本がロシアから南満州の鉄道利権を獲得した。

35 下線部35に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 康有為・梁啓超らが、皇帝専制体制の強化を目指した。
2. 「中体西用」の思想にもとづき、富国強兵が志向された。
3. 立憲君主制・議会制の導入、教育制度の改革などを目指した。
4. 西太后の命を受けた李鴻章のクーデタにより、失敗に終わった。

36 下線部36に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 三民主義を提唱する中国国民党が、清の打倒を目標としてこの革命をおこした。
2. この革命の背景には、民営の幹線鉄道を国有化し外国の借款を得ようとする清に対する地方勢力の強い反発があった。
3. この革命で、東京で興中会を結成した孫文が中華民国の臨時大総統に推された。
4. この革命の後、清の光緒帝は皇室の身分や生活保障に関する優待条件と引きかえに退位を受諾した。

37 空欄 **37** に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 袁世凱 | 2. 蔣介石 | 3. 陳独秀 | 4. 李大釗 |
|--------|--------|--------|--------|

問2 次の **38** ～ **40** の出来事が起こった時期として最も適切なものを、前ページの略年表中の①～⑧の中から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

38 国民革命軍による北伐が開始される

39 清仏戦争が勃発する

40 「扶清滅洋」を掲げる義和団が北京を占拠する